

日常清掃 完全読本

これ1冊で、温浴施設の日常清掃業務の全てを網羅

～プロのスキルを最大限に活かせる！～

清掃スタッフの技術を、 施設全体の品質向上へ。

温浴施設の環境品質を支える、日常清掃。

清掃スタッフ一人ひとりの経験や技術を活かしながら、施設全体で安定した清掃品質を維持するためには、日常業務の正しい理解と、実践的な知識が欠かせません。

「**日常清掃 完全読本**」は、温浴施設の日常清掃業務を体系的に学び、現場で活用するための実務テキストです。

清掃業務の基本から実践的なスキルまで、日常清掃に必要な知識を整理し、**施設内での清掃業務の内製化を支援します。**

●本書が目指すもの

- ☑ 日常清掃業務の知識・技術の習得
- ☑ 清掃スタッフの教育・育成
- ☑ 施設内での清掃業務の内製化支援
- ☑ 安定した清掃品質の維持・向上

●こんな方におすすめ

- ☑ 温浴施設の清掃スタッフ・現場責任者
- ☑ 清掃スタッフの教育・研修を担当する方
- ☑ 清掃業務の内製化を検討している施設
- ☑ 清掃品質の維持・向上を目指す施設管理者

CONTENTS

はじめに

Chapter 1 温浴施設のおもてなし

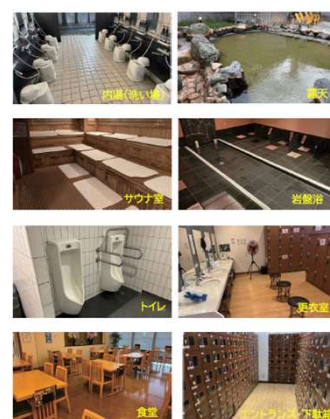
- 01 全国に温浴施設はどれくらいあるか？.....7
- 02 インバウンドの状況とコロナ禍後の課題.....8
人員削減と内製化が招いた環境衛生の悪化.....8
- 03 温浴施設の「おもてなし」とは.....10
- 04 温浴施設における環境衛生業務の意義.....11
(1) 環境衛生管理は「おもてなし」の土台.....11
(2) 清掃は「施設の顔」をつくる仕事.....11
(3) 衛生面、安全面の欠如は経営リスクに直結.....11
(4) 環境衛生品質＝「顧客満足×安全×働きやすさ」.....11
(5) 管理するのは「衛生」だけじゃない.....11
pick up! レジオネラ属菌だけじゃない.....11
温浴施設における主な衛生リスク.....11
ちょっと一息仕事に使える豆知識①.....11
日本人の「整理・整頓・清掃」.....11

Chapter 2 衛生、安全、美観の維持・向上とは

- 01 注意すべき温浴施設の衛生リスク.....12
- 02 衛生管理のマスト.....12
1. レジオネラ属菌対策.....12
2. 高濃度塩素による定期消毒.....12
3. 次亜塩素酸ナトリウム（塩素）による日常消毒.....12
4. 排水管の高圧洗浄消毒.....12

01 日常清掃範囲を明確にする

温浴施設では「内湯（洗い場）浴槽」「露天」「サウナ室」「岩盤浴」「トイレ」「更衣室」「食堂」「エントランス・下駄箱」といった多様な清掃箇所があります。施設の規模・人員・時間に応じ、清掃範囲と頻度を現実的に設定しましょう。



2026年10月1日 発売

合同会社環境衛生フロンティア

〒130-0024 東京都墨田区菊川2-2-10-304

☎ 080-9189-3166 担当:阿部

<https://sq-advisory.com>

info@sq-advisory.com



日常清掃 完全読本



本書の概要

温浴施設の日常清掃業務を対象とした実務テキストです。

清掃に関する知識や技術を整理し、現場での実践やスタッフ教育に活用できる教材として構成しています。

施設内での清掃業務の内製化を支援し、清掃スタッフが持つプロのスキルを、施設の環境品質向上に活かすことを目指します。

本書の活用シーン



1 清掃スタッフの 教育・研修

日常清掃に必要な知識や技術を学ぶための教材として。



2 清掃業務の 内製化

施設内で清掃業務を担うための知識・技術の習得に。



3 清掃品質の 維持・向上

日常清掃業務を見直し、施設の環境品質向上につなげるために。

書籍情報

書 名	SPA環境品質管理テキストシリーズ 日常清掃 完全読本
版	Ver.1.0／SQA対応版
発売日	2026年10月1日
定 価	4,400円（税込・送料込み） ※北海道・沖縄県へのお届けは、別途追加送料がかかります。 ※複数冊をご注文の場合は、送料を含めて個別にご案内いたします。
著者・発行者	合同会社環境衛生フロンティア
編集協力	株式会社クリーンシステム科学研究所
販売方法	自社WEBサイト等を通じた直接販売

仕 様

A4判・84頁／2穴ファイル仕様
現場で使い続ける、実務テキスト。



A4判2穴ファイル仕様だから、必要なページを開いて現場で活用。
追加資料や改訂版の差し替えにも対応できる、実践的なテキストです。

2026年10月1日 発売

ご購入・お問い合わせは、下記まで
お気軽にご連絡ください。

